

一般廃棄物の現況と推移(平成28年度実績)

1 ごみの排出量及び県民1人1日当たりの排出量の推移

- 平成28年度の県内のごみの総排出量は837千トンで、県民1人1日当たりの排出量は988g/人日(前年度12g/人日減)でした。
- 平成16年以降減少傾向にあった総排出量及び1人1日当たりの排出量は、平成23年度において東日本大震災の影響から大きく増加し、以降も毎年度減少しているものの、高い水準で推移しております。

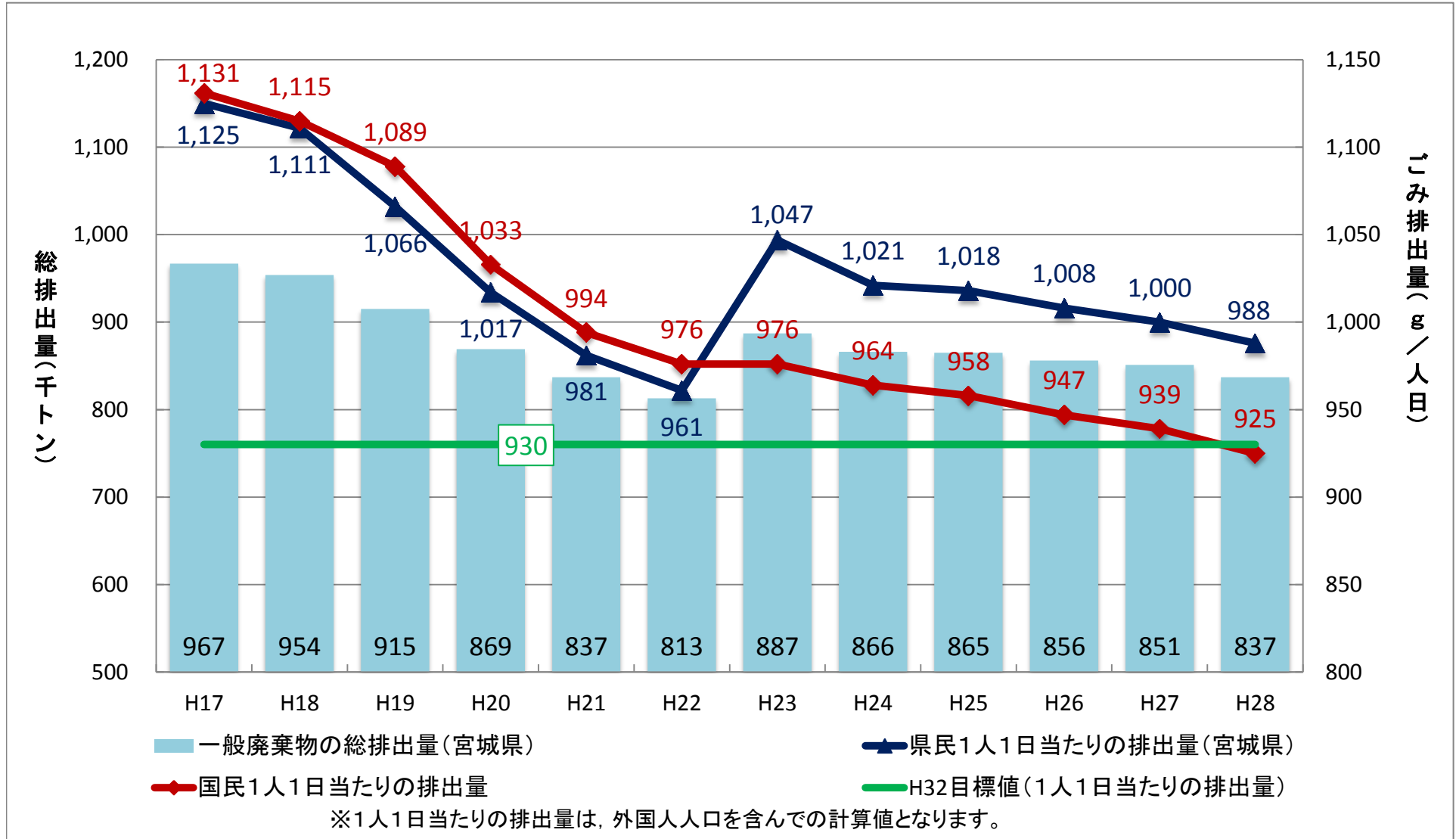


図1-1 ごみの総排出量の推移

○ 平成28年度の県民1人1日当たりの排出量は、生活系が684g/人日（前年度10g/人日減）、事業系が305g/人日（前年度1g/人日減）でした。

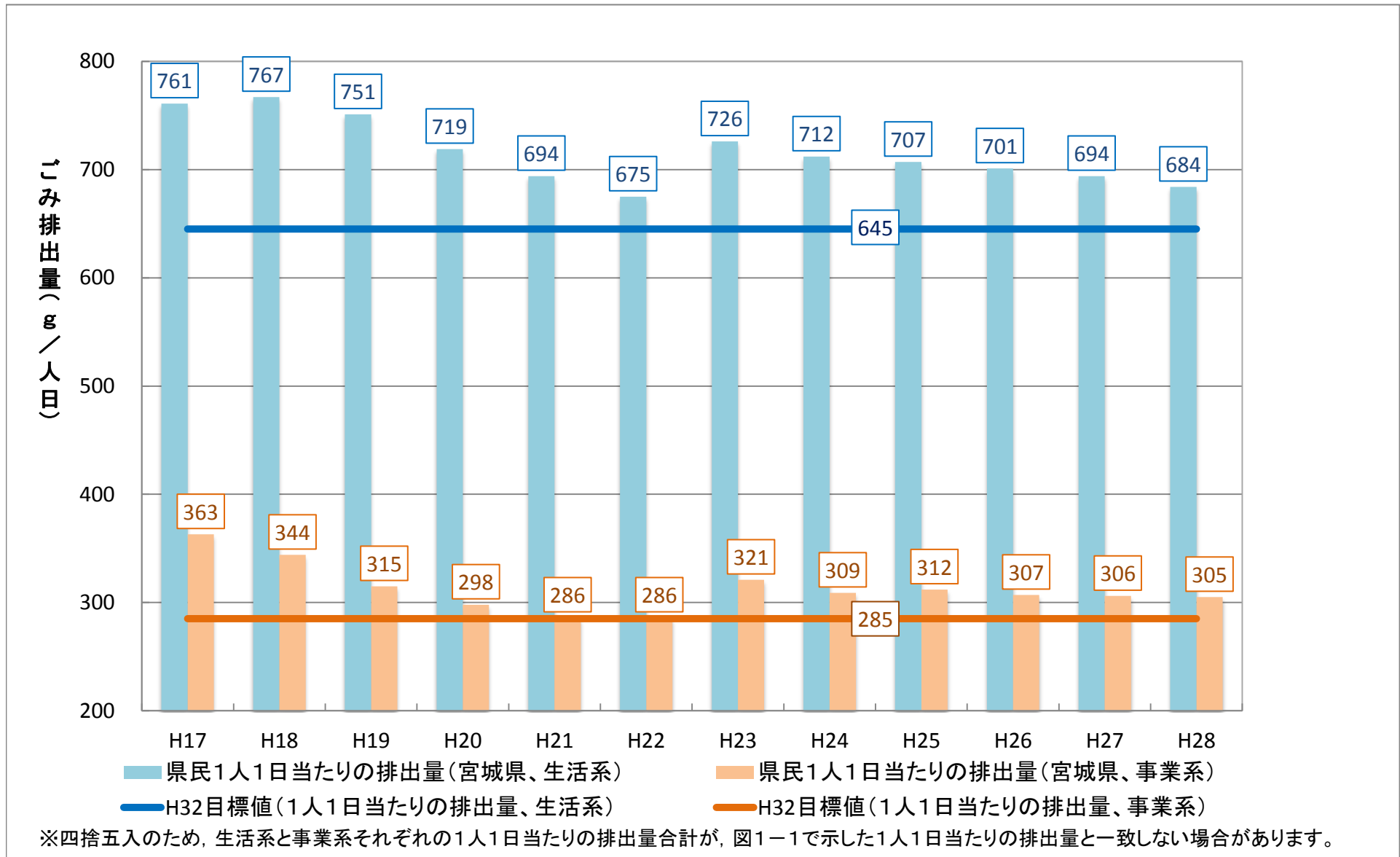


図1-2 1人1日当たりの排出量の推移

2 一般廃棄物のリサイクル（再生利用）率の推移

- 平成28年度の県内の一般廃棄物のリサイクル量は132千トンで、これに事業者の自主的再生利用の実績（110千トン）を加えた宮城県内のリサイクル率は、25.5%でした。
- 平成27年度と比較しますと、民間事業者によるリサイクル量は増加しましたが、市町村によるリサイクル量が減少したため、全体のリサイクル量が減少し、リサイクル率も低下しました。

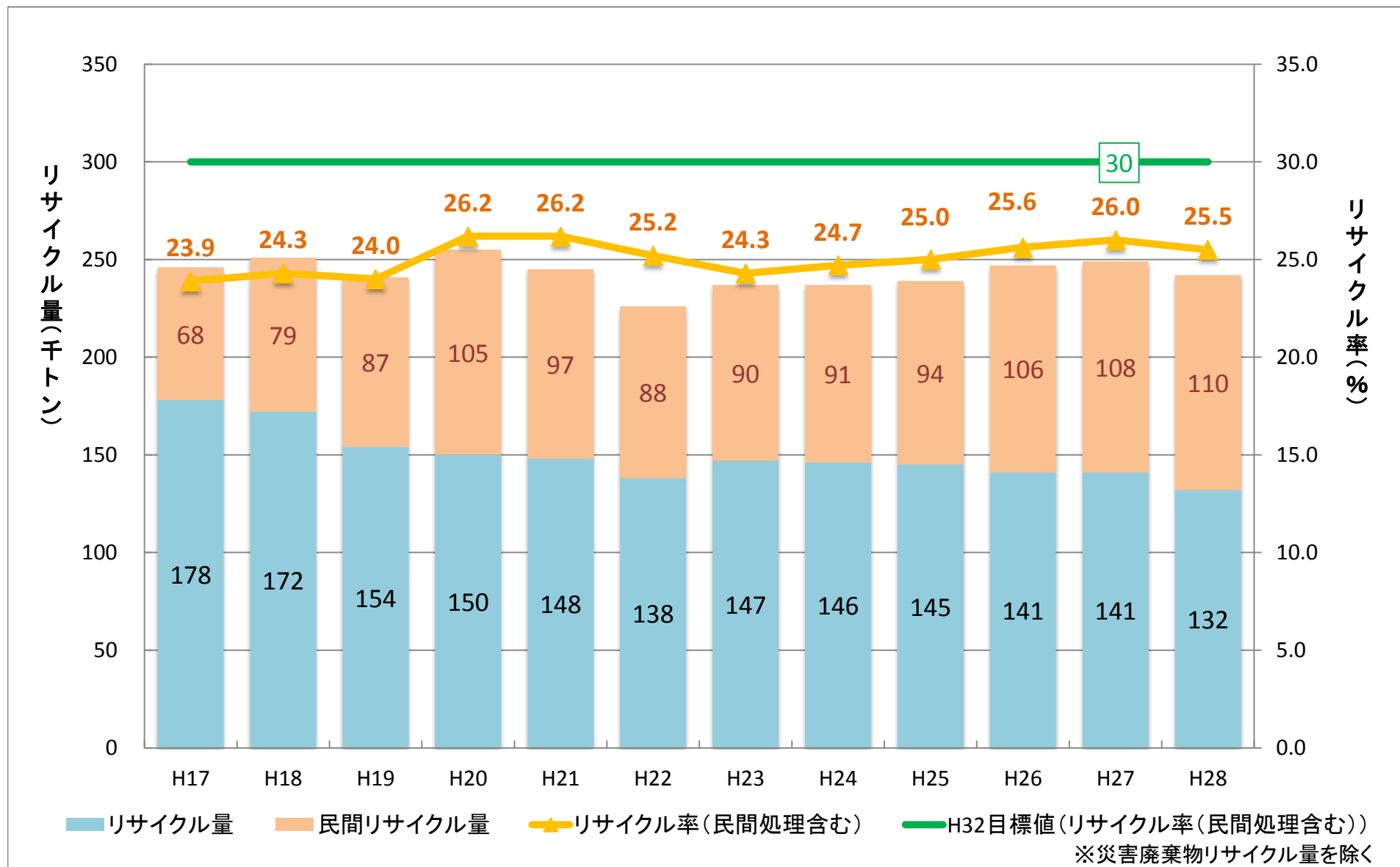


図2-1 県のリサイクル率の推移

○ 事業者の自主的再生利用を除く再資源化量は132千トン、リサイクル率は15.8%で、昨年度より減少し、全国平均と比べても大きく下回っています。

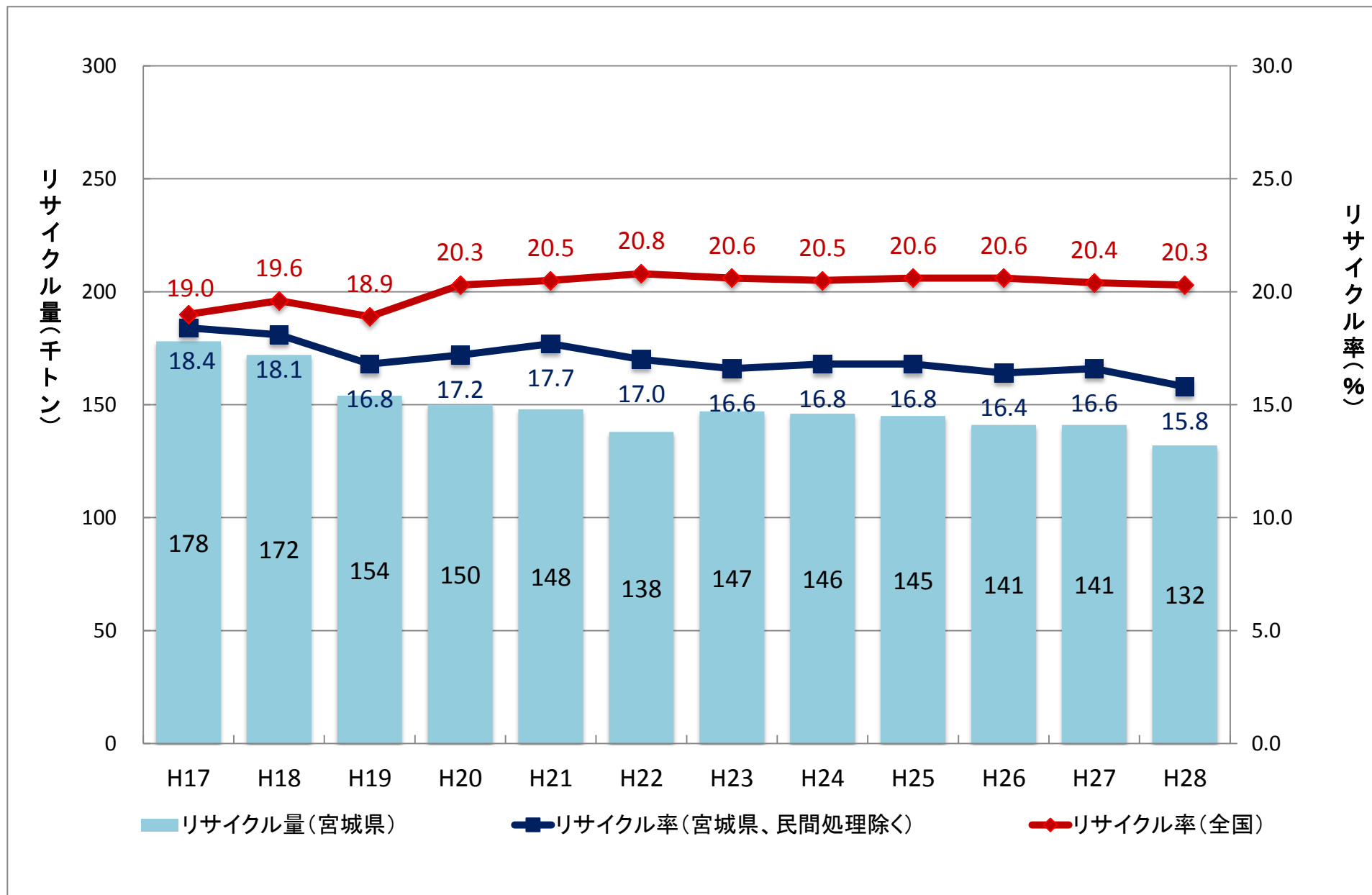


図2-2 県と国のリサイクル率の比較

3 一般廃棄物の最終処分量・最終処分率の推移

○ 平成28年度に埋立場へ最終処分されたごみは100千トンです。平成27年度に比べ減少しました。最終処分率につきましても、平成27年度とほぼ横ばいであり、目標を達成しております。

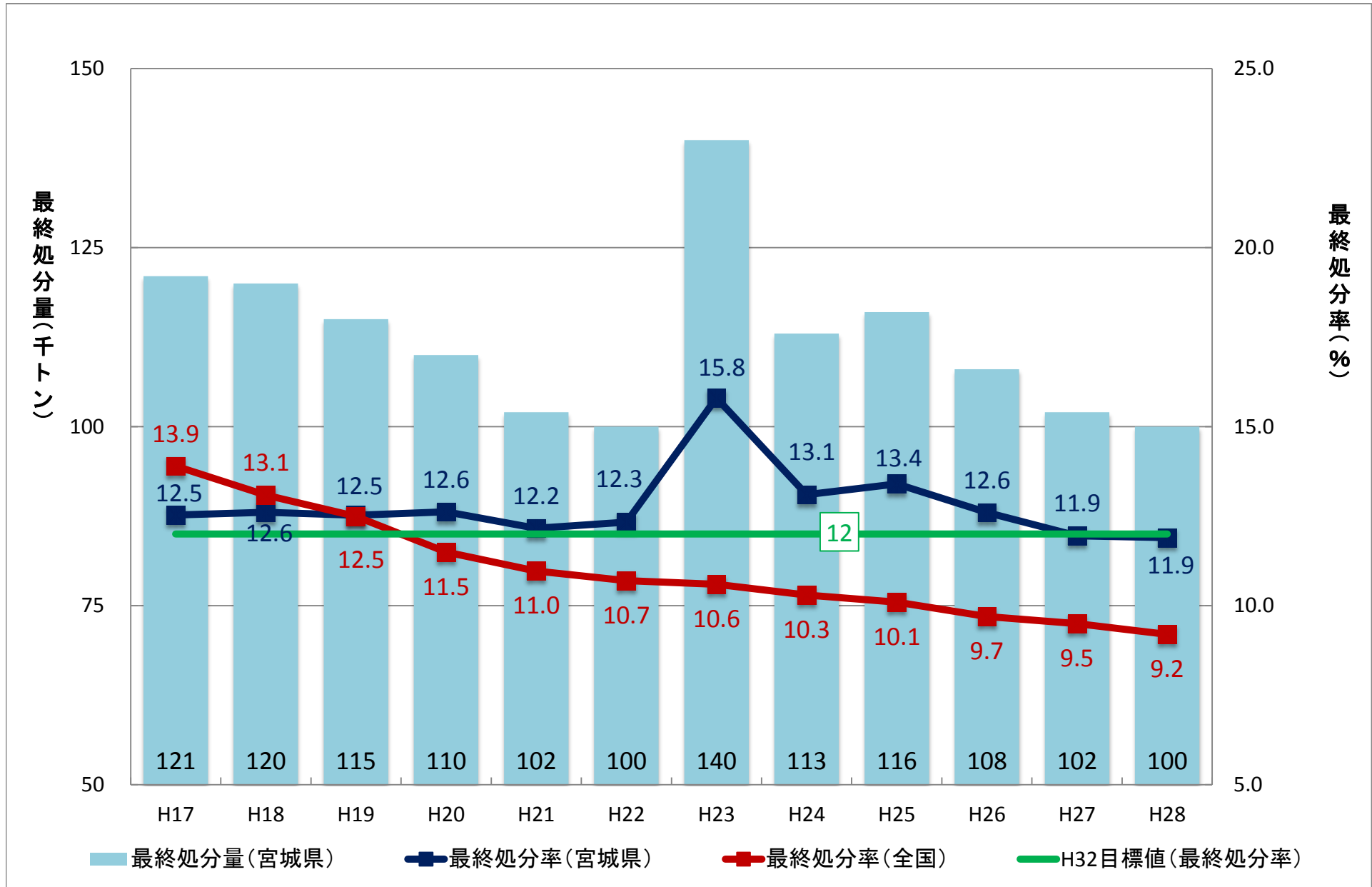


図3 最終処分量及び最終処分率の推移